

奈良県立大学の学長予定者の選考に係る公告

令和5年12月3日に開催した奈良県立大学学長選考会議において、令和6年4月からの学長予定者を選考したので、下記のとおり公告する。

令和5年12月6日

奈良県立大学学長選考会議

委員長 佐藤 進

記

【学長予定者】

氏名	尾久土 正己（おきゅうど まさみ）	
年齢	62歳（昭和36年3月25生まれ）	
現職	和歌山大学 理事・副学長	
学歴	大阪教育大学 教育学部 特別理科（地学）卒業 大阪教育大学大学院 教育学研究科修士課程修了 佐賀大学大学院 工学系研究科 博士（後期）課程修了	
学位	博士（学術）	
主な職歴	昭和59年4月	学校法人雲雀丘学園中高等学校教諭（理科、物理）
	平成2年4月	兵庫県立西はりま天文台公園研究員
	平成7年7月	和歌山県美里町立みさと天文台天文台長
	平成14年4月	和歌山大学教育学部附属教育実践総合センター 客員助教授
	平成15年8月	和歌山大学学生自主創造科学センター教授
	平成20年4月	和歌山大学観光学部教授（現在に至る） 以降、副学部長、学部長、大学院観光学研究科長、 学長特別補佐（教育改革担当）を歴任
	令和5年4月	和歌山大学理事（学生・研究・連携担当）・副学長 （現在に至る）

【任期】 令和6年4月1日～令和10年3月31日（4年間）

【選考の理由】

学長選考会議では、以下の点から、尾久土正己氏が、選考基準に示す学長としての資質・能力を有していると判断し、同氏を学長予定者として選考した。

・現在、和歌山大学において理事（学生・研究・連携担当）・副学長の要職にあり、

それまでも観光学部学部長、同副学部長、大学院観光学研究科長、学長補佐（協働教育改革担当）などを10年以上に亘り務められ、大学経営に関する経験が豊富であること。

- ・和歌山大学観光学部において教授職を15年間務められ、その間、学部長、副学部長を歴任されており、学部教育、学部運営をよく理解されていること。

- ・観光学部長当時、国内初の観光系の専門職大学院を構想し、学内および文部科学省との調整を先頭になって行い、観光学研究科に観光地域マネジメント専攻（専門職大学院）を設置されたこと。この経験を通して、学部改革、大学院設置などの認可申請業務に精通されたこと。

- ・和歌山大学での多くの経験が、本学の建学の精神の実現に寄与されると期待できること。

- ・本学の現状、課題を詳しく把握、理解した上で、学長就任後になすべきことを、現状の大学教育の動向も踏まえ、具体的に構想されていること。

- ・理事長はもとより、学生・同窓生、教職員、地域などのステークホルダーとの対話を重視し、それぞれの満足度を高める取組を進めるとされたこと。

【選考の経緯】

8月9日(水) 第1回学長選考会議開催

委員長に佐藤進経営審議会委員を選出

選考スケジュール及び選考方法、公告案を決定

8月21日(月) 学長選考開始を「公告」

推薦受付期間 10月2日(月)～10月13日(金)

推薦受付期間中に、学長候補者として2名の推薦があった

11月1日(水) 第2回学長選考会議開催

書面審査の結果、推薦のあった2名を学長候補者に選考

面接審査の実施方法を決定

同日付けで、学長候補者を「公告」

12月3日(日) 第3回学長選考会議開催

学長候補者2名に対する面接審査を実施

面接終了後、選考会議において審議の結果、尾久土正己氏を学長予定者として選考